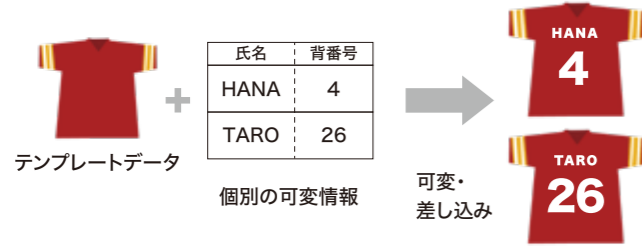


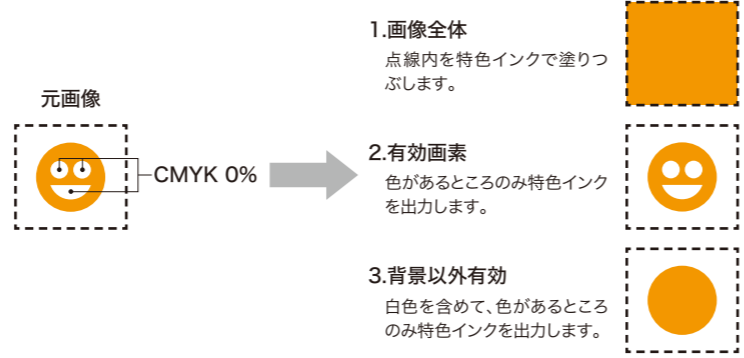
Raster Link 7

使いやすさと高機能を両立
差し込み印刷機能で一品一様の印刷が可能



特色版生成

DTFプリントに向けた、「背景以外有効」設定を新たに搭載。
ベクターデータ、CMYK=0%で作成したオブジェクトを特色版として作成します。
対応画像データ形式はEPS、PS、PDFです。



Mimaki Cloud Technology PICT

プリンタの稼働状況やインクの使用量をプリンタから離れていても把握可能。
印刷中は別の作業を行うなど、計画的な業務をサポートします。また、メンテナンス時期の計画やインク補充の準備なども事前に計画が可能になります。

リモートでマシンを操作



スマートフォンやWindows搭載PCでインク種、ヒーター温度、通知アラートなどを一覧表示し、実機の操作パネルと同じ感覚でマシンのリモート操作が可能です。

ご注意事項:

Mimakiが提供する製品は、プリンタ、インク及びRIPソフトです。
システム構成に必要なフィルム、ホットメルトパウダー、後加工機、熱プレス転写機についてはお客様による十分な事前評価の上、ご検討ください。

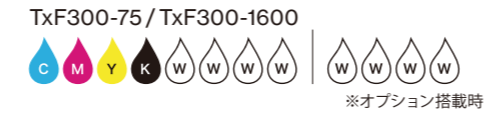
製品仕様

		TxF300-75	TxF300-1600
プリントヘッド		オンデマンドピエゾヘッド	
プリント分解能		720dpi, 1,080dpi, 1,440dpi	
インク	種類/色	熱転写顔料インク PHT50 (C, M, Y, K, W)	
	容量	600ml インクパック (ホワイトのみ500ml)	
循環機能		ホワイトのみ有り	
最大作図範囲		800mm	1,610mm
メディア	最大幅	810mm	1,620mm
	厚さ	1.0mm 以下	
	ロール重量	45kg 以下	
インターフェイス		Ethernet 1000BASE-T, USB2.0 Hi-speed	
電源仕様		本体: 単相AC100~120V / 200~240V±10%, 50/60 Hz±1Hz×1	
消費電力		100V系: 1kW以下 200V系: 1.3kW以下	100V系: 1.3kW以下 200V系: 1.75kW以下
適合規格		VCCIクラスA / FCCクラスA / IEC62368-1 準拠ETL / CEマーキング(EMC指令、低電圧指令、機械指令、RoHS指令) / CB認証 / REACH / エナジースター / RCM / KC	
外寸寸法(W×D×H)		1,965mm×700mm×1,392mm	2,783mm×700mm×1,392mm
本体重量		126kg	166kg

インク仕様・インク配列

熱転写顔料インク PHT50 仕様	
インク名	PHT50
インク色	5色 (C, M, Y, K, W)
包装形態	アルミパック
容量	600ml (C, M, Y, K), 500ml (W)
認証	Eco Passport

インクカラーセット



■オプション

4カートリッジ増設 OPT : OPT-J0572
白インクカートリッジの搭載数を4つから8つに増やして長尺出力を可能にします。



For
TEXTILES &
APPAREL

熱転写用インクジェットプリンタ

TxF300 Series

TxF300-1600 / TxF300-75



Sustainable Fabric Printing Solution



重要 TxF300 Seriesには無償保証期間はありません。
必ず保守契約にご加入ください。

●カタログ上の画面及びプリントサンプルは、一部ハロス組成です。●本カタログに記載の仕様及びデザインは技術改善等により予告なく変更する場合があります。●本カタログに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。●製品購入にあたって、設置、操作指導などを依頼される場合には、商品価格以外に別途費用が発生します。●本製品(ソフトウェア含む)に関するお問い合わせ及びサポート、記載内容については、国内限定とさせていただきます。●本製品(ソフトウェア含む)は日本国内仕様であり、当社では海外での保守及び技術サポートは行っておりません。●インクジェットプリンタは非常に高精細なドットサイズでプリントを行っておりますので、プリントヘッド交換後は色が微妙に変化する場合があります。また、複数台をお使いになられる場合は、個体差により色が微妙に異なる場合がありますので、ご注意ください。●低解像度、最低バスを使用する場合、まれにデータによって画質に影響を与える場合がございます。●自治体の条例によりマシンを設置する際に申請が必要場合がありますのでご注意ください。●本カタログに記載の仕様及びデザインは2026年6月現在のものです。



株式会社 ミマキエンジニアリング

テクニカルコールセンター

0120-106-114 (土日・祝日・年末年始休業日除く)

価格につきましては、弊社WEBページをご参照頂くか、最寄りの営業所にお問い合わせください。

japan.mimaki.com 本社 / 〒389-0512 長野県東御市滋野乙2182-3

- | | | | |
|--------------------|--------------------|------------------|------------------|
| 東京支社 〒141-0001 | 品川区北品川 5-9-41 | TKB 御殿山ビル | Tel.03-5420-8680 |
| JPデモセンター 〒141-0001 | 品川区北品川 5-5-25 | Sumビル 2・3F | Tel.03-5420-8680 |
| 大阪支店 〒564-0062 | 吹田市豊水町 3-36-15 | | Tel.06-6388-8258 |
| 札幌営業所 〒060-0031 | 札幌市中央区北 1 条東 2-5-2 | いちご札幌創成第 2 ビル 1F | Tel.011-200-5500 |
| 仙台営業所 〒984-0825 | 仙台市若林区古城 3-10-7 | | Tel.022-352-5333 |
| 北関東営業所 〒321-0933 | 宇都宮市藤瀬町 1784-5 | | Tel.028-346-2802 |
| さいたま営業所 〒331-0814 | さいたま市北区東大成町 2-412 | | Tel.048-782-8875 |
| 横浜営業所 〒222-0033 | 横浜市港北区新横浜 3-1-9 | アリーナタワー 1F | Tel.045-478-0211 |
| 西東京営業所 〒192-0906 | 八王子市北野町 593-6 | | Tel.042-649-3877 |
| 長野営業所 〒389-0512 | 東御市滋野乙 1628-1 | | Tel.0268-64-2377 |
| 金沢営業所 〒920-0027 | 金沢市駅西新町 2-12-6 | | Tel.076-222-5380 |
| 名古屋営業所 〒454-0053 | 名古屋市中川区区外新町 1-10 | | Tel.052-362-5080 |
| 京都営業所 〒601-8122 | 京都市南区上鳥羽北塔ノ本町 12-2 | 長谷川ビル 1F | Tel.075-693-8960 |
| 神戸営業所 〒651-0083 | 神戸市中央区浜辺通 2-1-30 | 三宮国際ビル 1F | Tel.078-291-5598 |
| 広島営業所 〒731-0101 | 広島市安佐南区八木 1-7-25 | | Tel.082-873-8500 |
| 四国営業所 〒761-8054 | 高松市東八世町 8-6 | | Tel.087-814-9901 |
| 福岡営業所 〒812-0041 | 福岡市博多区吉塚 5-11-15 | | Tel.092-612-1955 |
| 沖縄営業所 〒900-0004 | 那覇市銘路 1-2-22 | | Tel.098-975-9749 |

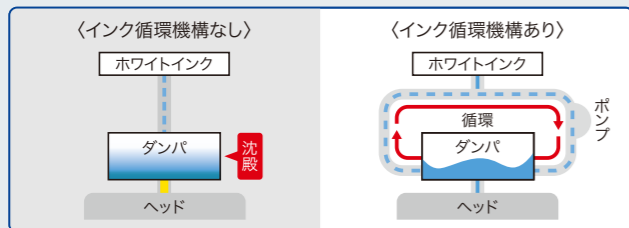


Mimakiの技術を詰め込んだ 安心・安定のDTFプリンタ。 (Direct to Film)

長時間の運転でも安心のMimakiの技術を詰め込んだDTFプリンタ **TxF300 Series**。安定稼働をサポートする機能を搭載。
作業者の熟練度に左右されず、誰でも手軽にクオリティの高い仕事ができます。お客様の仕事を継続的にサポートします。



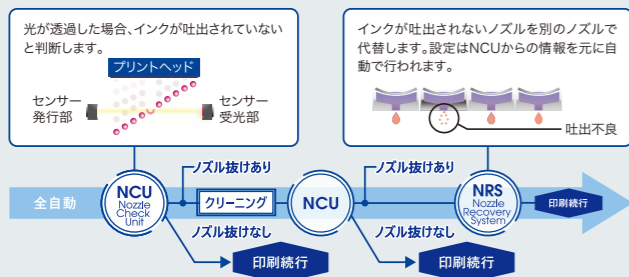
安定稼働を実現する数々のMimakiの技術



MCT Version2 (Mimaki Circulation Technology Version2)

タンパ[※]内のインクを含めたインク経路全体を循環させることでホワイトインクの吐出が安定し、頻繁なノズルクリーニングによる無駄なインク廃棄を減少します。

※ヘッド上部のフィルタ



NCU (Nozzle Check Unit)

センサーがノズル抜けを検出、自動クリーニングでノズル抜けを解消することで、成果物の無駄を減少します。

NRS (Nozzle Recovery System)

クリーニングをしてもノズル抜けが解消されない場合でも、サービスエンジニアの修理を待つことなく、生産性を維持したままプリントを継続できます。

※ノズル位置によっては、リカバリーできない場合もあります。

安心を約束するMimakiオリジナル熱転写顔料インク PHT50

脱気済みアルミパックインク方式を採用。インクへの気体混入を抑え、白インクを含むすべてのインクのノズル詰まりを低減し、安定したインク吐出を実現しています。インクボトル方式と比べ、プラスチック使用量を削減できるため、環境負荷の低減にもつながります。



Mimaki初の熱転写顔料インク「PHT50」は、スイスに本部を置くエコテックス国際共同体が定める『ECO PASSPORT (エコパスポート)』認証を取得済みです。「エコパスポート」は、繊維製品の安全性に関する国際規格であり、インクの安全性が第三者機関によって証明されています。PHT50は環境負荷を低減し、安心・安全に配慮したインクです。

安心のMimakiブランド

プリンタからインク、RIPソフトウェアまで開発するMimakiならではのトータルサポートが可能です。



生産性が大幅にアップ！プロ仕様のDTFプリンタ

エントリモデルの「TxF150-75」と比較し約3倍の生産性を実現するプロモデル「TxF300-75」。
また、広幅のプロモデル「TxF300-1600」がラインアップに加わり、生産性がさらに約30%向上。^{※1}
限られたスペースでウェアプリントビジネスの拡張が可能！

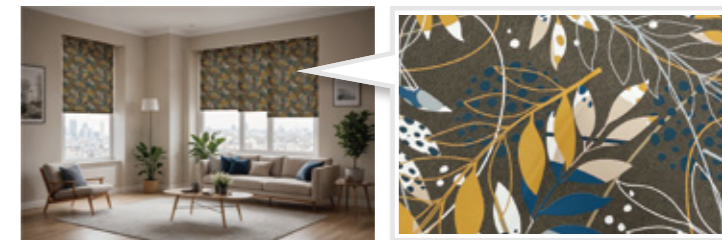
※1 フルサイズのDTFフィルムを使用した場合。

広幅プロモデル TxF300-1600 幅1,610mm	大判Tシャツ 84枚/時間 Production mode 720×720 6P 10.0 m ² /h
プロモデル TxF300-75 幅800mm	大判Tシャツ 62枚/時間 Production mode 720×720 6P 7.5 m ² /h
エントリモデル TxF150-75 幅800mm	大判Tシャツ 22枚/時間 Production mode 720×720 10P 2.6 m ² /h

プリント条件: H280mm x W360mmのグラフィックをフルサイズのDTFフィルムに面付けしてプリント。

ワイドモデルだから、広がる用途 [TxF300-1600]

広幅プリントにより用途の可能性が広がります。Tシャツ、バッグなどのウェアプリントに加えカーテン・フロアマットなどのインテリアファブリックの加飾が可能。
DTFだから、濃色の生地にもオリジナルデザインを。



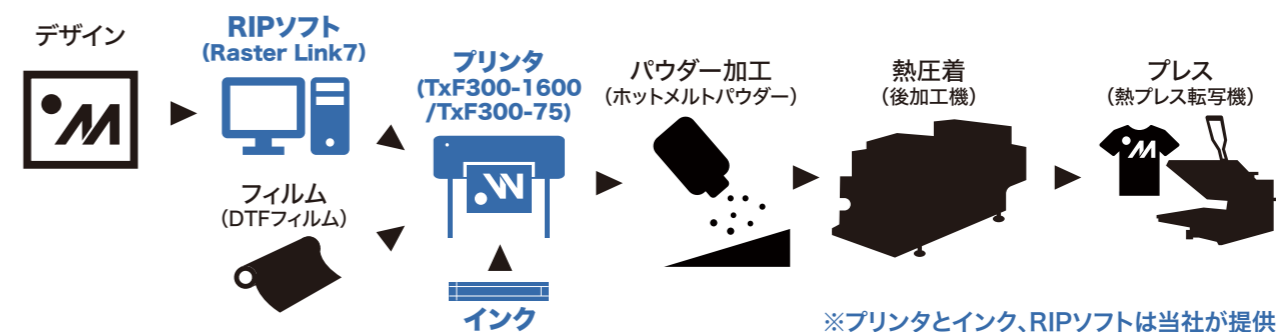
用途例 DTFプリントシステム1台で多様な生地の加飾が可能



DTFとは

DTFフィルムにプリンタで直接印刷し、接着パウダーをふりかけ、熱を加えて乾燥させたインク層を作るプリント方式。作成したインク層を熱プレスしてTシャツ等の生地へ圧着します。

※DTFプリントに向けて当社が提供する製品はプリンタとインク、RIPソフトで、インク層の作成に用いるフィルム、ホットメルトパウダー、パウダー塗布装置および後加工機、熱プレス転写機については販売代理店にお問い合わせください。



※プリンタとインク、RIPソフトは当社が提供